

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	6年	
教科等名	図画工作		グループ名	学年	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色などに気付き、材料や用具を使って、表現方法を工夫して作る。 ・表現したいことを思いついたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができる。 ・すすんで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じ取るとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。 				
担当教員	○田幸 拓望 楠森 誠 加藤 哲雄 南出 裕香 南澤 知美				
年間授業時数	70				
使用教科書	のら書店 はじめてのこうさくあそび				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4	季節の制作(春)	○	・春をイメージした個人作品、共同作品を制作する。	・春の花や草の色をイメージして、使う色を選ぶことができる。	・花の写真やイラスト、造花などを見本として提示する。
5	はたらく車を描こう	○	・はたらく車の写真や実物を見て、塗り絵や模写をする。	・自分で用具(色鉛筆やクレヨンなど)を選び、消防車の塗り絵や模写をすることができる。	・題材をタブレット端末で選ぶ時間を設定したり、いろいろな角度の見本を提示したりする。
6	季節の制作(梅雨)	○	・雨降りの情景やアジサイの花など、梅雨をイメージした共同作品、個人作品を制作する。	・梅雨や雨をイメージした作品(アジサイ、カエル)を作ることができる。	・梅雨の季節がイメージできるよう、タブレット端末や写真を使用する。
7	季節の制作(夏)	○	・花火、ひまわり、海など、夏をイメージした作品を制作する。	・夏をイメージした作品を、様々な技法を用い、制作することができる。	・工程表をタブレット端末で提示する。
9	木を使って作ろう	○	・木材を切ったり、組み合わせたりして作品を制作する。	・金槌、のこぎりなどの道具を安全に扱うことができる。 ・木材を使って、工夫して制作することができる。	・道具を安全に使用できるよう、ルールを提示する。
10	季節の制作(秋)	○	・ドングリ、紅葉、枝、松ぼっくりなどを題材にして作品を作る。	・秋をイメージして素材を選び、張り付ける向きや位置を工夫して作品制作ができる。	・安全に制作ができるよう、素材の下処理をする。
11	学習発表会に向けて	○	・背景、学習発表会のポスター、展示場所の看板を作る。	・自分たちが演じる内容をイメージして、ポスターを作ることができる。 ・友達と協力して共同作品を作ることができる。	・学習発表会をイメージできるよう、写真や過去の映像を用意する。
12	季節の制作(冬)	○	・雪の情景や正月をイメージした作品を作る。	・雪の情景や正月をイメージして作品を制作することができる。	・冬の題材がイメージしやすいよう、写真や映像を用意する。
1 2 3	卒業制作	○	<ul style="list-style-type: none"> ・小学部最後の図画工作の作品として、思い出に残るものを制作する。 ・お世話になった人などにお礼の気持ちを伝える作品を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学んできた描き方、作り方の技法を活用しながら、作品を仕上げるることができる。 ・素材や道具を丁寧に扱い、プレゼント作品を仕上げるることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思い出に残るような作品を設定する。作り方が分かりやすいよう、その都度手本を見るように促す。 ・プレゼントする相手を、写真などで提示する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。